

市長公約における重点的事業等

●重点的事業

- ◎「須坂長野東インター周辺大規模開発」とその効果を市内全域に波及
- ◎台風 19 号を踏まえた市内全域での一層の「防災・減災対策」
- ◎子どもたちと地域の未来のための「高校再編」
- ◎「一般廃棄物最終処分場」竣工とこれを活かした地域振興
- ◎「学校給食センター」竣工とこれを活かした食べごと教育
- ◎健康長寿発信都市「須坂 JAPAN」の推進

●分野別事項

《健康・福祉》

・基本的人権、思いやりで支え合う医療・福祉・健康、共創による「生涯健康都市すざか」、後顧の憂いなき「ハッピーエンド計画」・「リビングウィル」作成支援、男女共同参画、女性目線、子育て女性が目線

《安全・定住・自然・環境》

・花と緑のまちづくり、新エネルギービジョン、安心安全な地域づくり、移住支援による人口増加プロジェクト

《文化・スポーツ、人づくり・学習》

「子どもは『宝』プロジェクト」、地域の特色を活かした教育、食の匠などと連携した食育（食べ事）推進、須坂らしい保育、蔵の町並みキャンパス充実、市内高校との連携、文化の醸成と地域の活性化、生涯スポーツの振興

《産業》

台風 19 号からの復旧・復興、農業を中心とした農商工観連携、産業活性化と雇用の拡大、地産地消（賞・商）、地産多消（賞）、フルーツハリウッドの推進、ふるさと納税活用、遊休農地の減少、商業・サービス業の活性化、わざわざ店、町の駅の連携、イベントの集積と連携、須坂で買い物・食事をしよう運動、グリーンツーリズム、地域資源の観光資源化、暮らし観光、インバウンド観光、工業振興、「産官共創事業」、インターネット活用、メディアとの連携

《未来志向型行政経営》

子や孫に禍根が残らない持続的行政運営、市民の有機的連携による総合力（市民みんなが広報人）、もったいない運動、外部アドバイザー制度、観光大使の拡大、ふるさと信州須坂のつどい充実、市職員のパワーアップ、広域連携と他市町村との連携